

機械類、ロボットなど64社出品

昭栄テクニカルフェア 特別講演会と技術セミナー

新潟市中央区鏡西、機械・工具・合理化関連機器の専門商社昭栄産業(株)(平澤利明取締役社長)は五月十一、十二の二日間、燕三条地場産業振興センターで同社長岡支店開設三十五周年を記念して第三十七回昭栄テクニカルフェア(STF)を開く。

長岡支店は、昭和五十〇Tや、ドイツの製造業「リー4・0」など製造業八年に事務所を開設し、のスマートファクトリーも新しい概念が定着しつつ三十五周年を迎える。I化を進める「インタスト」つある中で、「繋がる技

術」これからのものづくり」をキャッチフレーズに高度化、多様化する製造業者のニーズにきめ細かく対応する最新の機械、ロボット、精密工具、要素部品、機器類の紹介、提案を展示する。十二日は午前九時半〜午後七時、十二日は九時半〜五時まで開く。

出品協賛メーカーは、工作機械十九、切削工具・補用機器十六、自動化・機械付属品十四、測定機器四、環境・省エネ・産業機器八、情報機器三、合わせて六十四社。

場の全社員が残業ゼロで年収六百万円以上もらえる理由」そこに至ったユニーク経営とは」吉原博(株)吉原精工会長

【技術セミナー】

【十一日】△午前十時〜(株)ダンガロイ△午後二時〜アラキエンジニアリング

【十二日】△午前十時〜(株)岡本工作機械製作所